

# 『刑法事例演習——メソッドから学ぶ』

---

(R.K.・学部生・20代)

本書は非常にわかりやすく刑法の事例検討の方法がまとまっています。刑法総論、各論についての基本的な知識があることは前提になっていますが、問題での検討の順序や考え方が非常に詳しく書いてあります。ページ数としてはあまり多くないものの、かなりの情報量が詰まっていて、刑法を一通り学部で学んだけれども、問題はどのように解けばよいのだろうと悩む人にピッタリの演習書だと思います。また、ある程度問題を解いている人にも、基本的な考え方や、重要論点を事例形式で復習することが出来、非常に勧めたい著作です。

さらに、刑法の教科書とは思えないほど図がたくさん書いてあり、思考方法が文字だけではない方法で見ることが出来、非常にわかりやすいものとなっています。本書後半の演習問題は前半の解説を活かせるような設定がされていて、実力を試すのにもってこいだと思います。